

メディアウォーズ専用サーバーサービス新プランリリース

「初期費用無料！」キャンペーンを実施

株式会社メディアウォーズ(本社:京都府下京区、代表取締役社長 今井 寿人、以下メディアウォーズ)は、専用サーバーラインナップに更に低価格な新プラン「N-605E」を5月26日より追加いたします。又、新プランのリリースを記念して「初期費用無料！」キャンペーンを実施いたします。

■低価格&高機能サービスで、サーバー運用コストを削減します。

サーバーの運用には不可欠な「運用監視」、「サービスの管理」、「電源リセット」など、サーバーの管理はもちろんの事、バーチャルドメイン環境の構築や管理が、簡単に行える高機能なサーバー管理ツールを標準で搭載。直感的に操作可能な管理ツールで、点在するサイトの一元管理が容易に行え、専任のサーバー管理者を必要とせず、サーバー運用管理コストが削減できます。省力化、省スペース化、省電力化を推し進め、コスト削減をトコトンまで追求し、税込価格 23,100 円と低価格でご提供いたします。もちろん、メール/電話/FAX によるサポート体制もご用意しております。

■選べる運用支援サービス

全サービス標準で搭載されたサーバー管理ツールより日々のサーバーの運用・管理を行っていただけますが、運用・管理をアウトソーシングしたいお客様には、サーバーの監視やサービス復旧から、セキュリティ監査及び対策など、運用支援サービスを3プランご用意しております。安定運用に必要なサーバー監視業務を全てお任せいただけます。

■低消費電力サーバーを採用し、カーボンフリーサーバーを実現

従来のホスティングサービスで使用されているサーバーは、一台につき年間 600kg~1,000kg もの CO2 を排出しています。(※1) 今回、高度なパフォーマンスと省スペース・低消費電力を実現した NEC 社製「Express5800」を採用し、消費電力を最大約 40%削減。これにより CO2 排出量を削減、地球環境に優しいサービスを提供します。

また、カーボンオフセットプロバイダーである株式会社リサイクルワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役 木南陽介、以下、リサイクルワン)を通じて、排出権を調達、政府口座へ移転することで無効化を行い、省エネサーバーを採用しても削減しきれない CO2 の 110%オフセット(カーボンマイナス)を実現します。(※2) 利用者に環境プレミアムを負担していただくことなく、京都議定書における日本の削減目標(1990年比マイナス6%)の達成に貢献してまいります。

■「初期費用無料！」キャンペーン

新プランのリリースを記念し、先着 20 台に限り初期費用無料にてご提供いたします。

・キャンペーン内容

対象:N-605E プランをお申し込み頂いたお客様(先着 20 台に限る)

内容:初期費用(79,800 円)が無料となります。

締め切り:先着 20 台のお申し込みがあり次第終了とさせていただきます。

【サービス概要】

・サービス名称と価格(税込み)

プラン名	初期費用	月額費用
N-605E	¥79,800	¥23,100

・サービスの特徴

・ サービススペック

プラン名	使用機材	CPU	memory	HDD
N-605E	NEC Express5800/iR110a-1H	Core 2 duo T9400	1GB	3200GB (SATA)×2 RAID1

・ 高機能管理画面を標準提供

- サーバーの監視設定
- サービス(MAIL/WEB/DB)等のサービス再起動が行える
- サーバー再起動
- サーバーで利用する独自ドメインのDNS 設定
- ワンクリック SSL(グローバルサイン社)
- 同領域内のバーチャル設定機能
- バーチャル領域の管理機能

等

・提供開始日

2010年5月26日(水)

・Web サイト

<http://www.mediawars.ne.jp/>

【本サービスのカーボンオフセットについて】

・カーボンオフセットとは

自らの温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減しきれない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)することをいいます。全量以上をオフセットした場合はカーボンマイナスといえます。(本サービスはカーボンマイナスです)

・オフセットの対象とオフセット量

高度なパフォーマンスと省スペース・低消費電力を実現した今回のサーバーの導入においてもなお排出されてしまう CO2 量を最大消費電力により算定しその全量に加えて排出量の 10%(合計 110%)をオフセットします(カーボンマイナス)。オフセット量は現在算定中であり、今後弊社ウェブサイトにて公開いたします。

・排出権の種類

今回の削減しきれない CO2 を以下の排出権によりオフセット致します。

プロジェクト名称	ガンウォン風力発電プロジェクト(Gangwon Wind Park Project)
国連登録番号	0222
サイト詳細	Gangwon/Pyeongchang
削減総量(t-CO2)	1,495,363
プロジェクトの概要	風力発電は、自然の風力を使って風車を回し、回転運動を発電機に伝えて電気を生み出す発電方法です。石炭・石油等の化石燃料の燃焼による火力発電に比べ温室効果ガスの排出が少なく、風力は資源の枯渇問題がない再生可能なエネルギーであるため風力発電は地球環境にやさしい発電方法のひとつです。本プロジェクトは韓国のガンウォンにおいて風力発電事業を行うものであり、原道平昌郡道安面東部に発電量 98MW の風力発電所を、第 1 段階として 05 年に 14 基 28MW の発電タービン、第 2 段階、第 3 段階としては 06 年に 35 基 70MW 分が建設されており、発電された電力は電力系統に送電されています。本プロジェクトは、京都議定書に定められた CDM として 2006 年 3 月に国連に承認されており、年間約 14 万トンの CO2 を削減することで地球温暖化防止へ貢献しています。

■メディアウォーズについて

代表取締役社長：今井 寿人

京都市下京区中堂寺粟田町93番地 京都リサーチパーク6号館2F 〒600-8815

URL : <http://www.mediawars.ne.jp/>

e-mail : info@mediawars.ne.jp

TEL : 075-323-1500

FAX : 075-323-1501

《本件に関するお問合せ先》

■報道関係者様のお問合せ先

担当 : 峰行

e-mail : info@mediawars.ne.jp

TEL : 075-323-1500 (平日 9:00 ~ 17:00)

FAX : 075-323-1501

■サービスの利用に関するお問合せ先

カスタマーセンター

e-mail : support@mediawars.ne.jp

TEL : 0120-307-002 (平日 9:00 ~ 17:00)

※1 CO₂ の算定については、環境省が発表している「事業者からの温室効果ガス排出量算定方法ガイドライン」を基に算定した推定値です。また、ガイドラインの見直しにより、推定値が変更になる可能性があります。

※2 お客さまのカーボンオフセット費用は国連が認証した排出権(京都議定書に基づくCDMプロジェクト等)を対象にしたプロジェクトにのみ使用されます。韓国での風力発電で実現した温暖化ガスの削減分が排出枠となります。